

蕨 広報WARABI 2

2017/平成29年
わらび・791

- 平成29年2月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.11km²
- 1月1日現在人口：73,900人 前月比 +30人
男 37,590人 女 36,310人
世帯数：37,541
人口密度：14,461人/km²



私たち、仲よし双子ちゃん
だから楽しさも2人分！！



「ふたごちゃんクラブ」開催！ 双子の親子が集まり情報交換

先月14日、福祉・児童センターで、ふたごちゃんクラブが開かれました。子どもたちがおもちゃなどで楽しく遊ぶ傍らで、ママたちは双子ならではの子育て体験談を情報交換。同クラブでは、これからも交流を広げられるように、さまざまなイベントを企画中です。

～今月の特集～

- 蕨ブランド認定制度


WARABI

～まちの魅力を伝える自慢の逸品～

蕨ブランド認定品が決定!!

蕨の特色を生かした商品を発掘し、更なる地域産業の活性化と市のPRを図ることを目的に、今年度創設された「蕨ブランド認定制度」。最終審査を経て、この度、市内5事業者5件の認定品が決定しました。今月はその概要について紹介します。

蕨の魅力が詰まった認定品

人口密度日本一、面積5・11平方キロメートル。私たちが住むこの小さなまちには、豊かな歴史や文化など、地域に息づいたたくさんさんの資源が詰まっています。

こうした蕨の特色やストーリー性を有する商品を蕨ブランドとして認定し、その魅力を広めていくことで、地域産業の活性化と市のPRを図っていくことと今年度スタートした「蕨ブランド認定制度」。昨年11月の最終審査の結果、今回、5事業者5件の認定品が決定しました。

認定に当たっては、市内の事業者が製造・加工した民芸品や食料品などを対象に、昨年5月から7月まで募集を行い、9事業者から24件の申請が寄せられました。審査は専門家や各分野で活躍する皆さんにもご協力いただき、2段階で実施。地域



各事業所で行われた1次審査の様子(8月23日)

性や独自性、将来性などの観点から総合的に審査を行いました。

1次審査では審査委員が各事業所を訪問。申請品に触れ、質疑応答などを経て寸評を行いました。各事業者はこれらの意見等を踏まえ、蕨商工会議所の支援も受けつつ、申請品に改良を重ねて最終審査に臨みました。こうして認定された今回の商品(左欄)は、高品質であることはもちろん、わらびりんごや双

子織、河鍋曉斎の作品をモチーフにした商品など蕨らしさがあふれ、市のPRにもつながる自慢の逸品となっています。「認定品を通じて、まちに興味や関心を抱いてもらえるのでは」と、審査委員も太鼓判を押します。

今後イベントなどにも登場

蕨ブランドの認定期間は3年間。今後はパンフレットの配布やマスコミへの情報提供など、各種媒体を通じて積極的に認定品を紹介していくほか、ふるさと納税の返礼品としても活用していきます。なお、認定品は今年19日の披露会を皮切りに、25日・26日の消費生活展(詳細は今月号の折り込み)など、市内外のイベントに出展する予定です。皆さんもぜひ、その魅力を感じてみてはいかがでしょうか。

審査委員として参加!!

PR

大使・町亞聖さんに聞きました



フリーアナウンサー
町 亞聖さん

クワクするものをボ
しました。自信を持つ
双子織とわらびりん
さを伝えてくれる手
てきたIBIZAと粋な
蕨上田。未知の可能
で終わりではありま
くように皆さんにこ
ければうれしいです。

(有)クチュールカワムラ
中央3-2-9 ☎445・4305
営業時間：午前10時～
午後7時
定休日：不定休



サイダー



地域資源を
市民団体や
誕生した日
ご」の本格
その商品化
サイダー。
ゴを果汁
る強い
びり



生産管理団体
7750
生活室内)

シンボルマークが目印！



◀「蕨ブランド認定品」にはこちらのロゴマークが付与されます



(有)上田衣料 × 蕨上田オリジナル着服

蕨で創業49年を迎えた老舗着専門家が手がけるオリジナル着服です。商標登録されている「蕨上田」の赤字刺繍が施され「超超ロング」と呼ばれるズボンの丈が特徴の一つ。現場で働く職人さんたちの声に耳を傾け、機能性と時代に左右されることのない「かっこよさ」を追及した一着です。

(有)上田衣料
塚越 2-3-13 ☎442-0295
営業時間：午前8時～午後8時
(日曜日・祝日は午前9時から)
定休日：土曜日



(有)クチュールカワムラ × 双子織ショルダーバッグ



蕨の伝統織物「双子織」を現代風にアレンジしたショルダーバッグです。「伝統的な物を日常に寄り添える形に提案したい」と、双子織の特徴的な縞模様を生かし、ハンドメイドで仕上げた布製バッグは、長い間使用することで手触りがよくなり、独特な風合いも出てくる使用者の愛着が湧く商品です。

(株)ブラスト工房

× 蕨硝子



「蕨硝子」は砂を圧縮空気で吹き付けてガラスを彫刻するサンドブラスト加工に、更に熱を加え表面を滑らかにした独自製品。国産の被せガラス

に繊細な加工技術が光る工芸品です。デザインは天才絵師・河鍋暁斎の作品を所蔵する同美術館の協力の下、愉快的骸骨画をモチーフに使用。背面には時の流れを表す和文様「流紋」が施されています。

(株)ブラスト工房
北町 3-6-2 ☎475-4839
営業時間：午後1時～5時
定休日：土・日曜日・祝日



※認定品の詳細はQRコードで確認できます

5 事業者の 「自慢の逸品」 を紹介します

(株)ワイアンドシー × IBIZA双子織バッグ



有名バッグメーカー(株)イビサの小会社として同ブランドの製品を手がける(株)ワイアンドシー。「素材を生かしたものづくり」をコンセプトに仕立てたバッグは多くの愛用者を抱えています。蕨商工会議所との協同で実現した今回の認定品は、双子織という「和」の素材を部分使いたモダンな風合いが魅力の限定品です。

(株)ワイアンドシー
塚越 2-11-20 ☎434-1002
営業時間：午前9時～午後5時
定休日：土・日曜日・祝日



わらびりんご生産管理団体 × わらびりんご

蕨市の市制50周年を機に、活用したまちおこしとして、農家の有志の皆さんが、蕨で本一の極早生種「わらびりんご」的な育成に取り組んでいます。第一弾として開発されたこのその年に市内で採れたリンにし、リンゴの特徴である酸味を生かしたちょっ大人向けの一本です。

わらびりんご
☎433-
(蕨市商工)

今月19日開催!!

蕨ブランド認定品披露会

えりすぐりの認定品を手に取り、その魅力を感じてみませんか。ぜひ会場にお越しください。

と き=19日(日) 午後2時半

ところ=イトーヨーカドー錦町店

内 容=認定書授与式、認定品のお披露目など

※司会・進行は町亞聖さん

詳 細=蕨市商工生活室(☎433-7750)

蕨ブランド認定制度 審査委員の皆さん

永沢映さん(NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター代表理事)、牛窪啓詞さん(蕨商工会議所会頭)、矢萩優幸さん(イトーヨーカドー錦町店副店長)、平石有志さん(伊勢丹浦和店セールスマネージャー)、町亞聖さん(フリーアナウンサー・蕨市PR大使) ※主催者として頼高市長も参加

「蕨ブランド」と聞いてワイントに選ばせていただき、て勧められる蕨を代表する。ものづくりのたいせつ作りのバッグを長年手がけ職人に愛されている着服の性を秘めた蕨硝子。認定しせん。蕨から全国に羽ばたれらの商品を育てていただ



リポート そこが知りたい

<122>

市・県民税、所得税
申告受付は
今月16日～3月15日

今月16日から税の申告受付が始まります。皆さんの税金は、住みよいまちづくりに欠かせない貴重な財源です。そこで今月は税金の申告について紹介します。

は市内に事務所・事業所・家屋敷のあった人です。ただし、確定申告をした人や、収入が給与のみ、公的年金のみの人のうち、支払者から支払報告書が提出済みで、所得控除の変更や追加のない人は申告が不要です。なお、国民健康保険や後期高齢者医療、介護保険に加入されている人は、算定などに影響するため、申告が必要な場合があります。

ける人などです。申告会場は16日から3月15日まで、川口市のSKIPシティに開設されます(囲み2)。この他、簡易な内容の申告をする

人(給与及び年金所得のみの人が対象となります。住宅借入金等特別控除が初年度の人(対象外)は、税理士会による申告会場でも受け付けます(表2)。

市・県民税の申告は
市内の各受付会場へ

皆さんがお住まいの地域のために納める市・県民税の申告は、16日から3月15日まで自治会館で受け付けます(囲み1)。また、東・下蔵・南公民館に出張申告会場を設置します(表1)。

この申告が必要なのは、今年1月1日現在、蔵市に居住していた人、また

所得税の確定申告は
「SKIPシティ」へ

国に納める所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要なのは、事業所得・不動産所得がある人、給与を2か所以上から受けている人、年末調整をしなかった人、医療費控除や住宅借入金等特別控除等で所得税の還付を受

囲み1 市・県民税申告受付会場と日程

自治会館 = 2月16日～3月15日 午前9時～午後4時
※土・日曜日は休み
(2月19日・26日は受付可)



表1 出張申告会場と日程

2月8日	東公民館	
2月13日	下蔵公民館	
2月14日	東公民館	午前10時～午後3時
2月15日	南公民館	
3月1日	東公民館	

囲み2 所得税及び復興特別所得税の
確定申告受付会場と日程

ところ = SKIPシティ 総合棟(A1街区)1階多目的ホール
(川口市上青木3-12-18)

日程 = 2月16日～3月15日
※土・日曜日は休み
(2月19日・26日は受付可)

時間 = 午前9時～午後4時
※期間中は西川口税務署庁舎内に申告会場はありません

表2 税理士会による申告会場と日程
(簡易な内容の申告者のみ)

2月8日	東公民館	
2月13日	下蔵公民館	
2月14日	東公民館	午前10時～午後3時
2月15日	南公民館	
3月1日	東公民館	

要確認マイナンバー
申告は郵送でも可能

いずれの申告も印鑑、源泉徴収票などの昨年中の収入や所得を証明できる書類、控除の対象となる物(国民健康保険税、国民年金保険料、介護保険料、地震保険料、医療費など)の領収書や証明書

のほか、保有している人は、障害者手帳や学生証などが必要です。また、医療費控除を受ける場合には、支払金額の合計と保険金等で補填された金額の事前の集計が必要となります。なお、今回の申告からマイナンバー(個人番号)の提示や記入が必要となります。

なお、申告は会場で長時間お待ちいただく必要のない郵送での提出がおすすめです。特に、確定申告書は国税庁のホームページ(www.nta.go.jp)に入力することで、自動計算・作成・印刷が可能です。ぜひご利用ください。

詳細は市・県民税申告は税務課(☎433・7707)確定申告は西川口税務署(☎253・4061)

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433・7703)へ。

(仲間にありませんか)

- いきがい書道クラブ 第3土曜日 午前9時半 下蔵公民館 月1500円(入林部・☎433・3249)
- 実用書道クラブ 第1・3火曜日 午後1時 下蔵公民館 月3000円 初心者歓迎(高橋・☎432・3280)
- ラベンダー(社交ダンス) 月3回日曜日 午後1時半 福祉・児童センター 月3000円 初心者歓迎(向瀬・☎441・4558)
- 和楽備ラジオ体操操縦の会 月・水・金曜日 午前6時15分 城址公園 脳トレ1ニングあり(平田・☎080・41179・6907)
- 蔵北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 月1500・2000円(未就学児は年間1000円) 年中・小学生 活動時間は学年によって異なります(小泉・☎090・4948・5936)
- 南園基クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料(山本・☎432・4543)
- 竹紫館剣道教室 3月の毎週土曜日 午前9時半 同館 満5歳以上(平田・☎080・5423・0023)

2/5 はボランティア 見本市

新たな挑戦 地域デビュー

元気なシニアの皆さんが市民活動やボランティアに参加するきっかけにと、今月5日、市民会館でアクティブシニアの社会参加支援事業「ボランティア・市民活動見本市」を開催します。当日は清水国明さんの講演や各団体の活動発表、相談会、展示などを行います。趣味や特技を生かしたい人など、ぜひご参加ください。

とき

5日(日) 午前11時～午後4時

ところ

市民会館・中央公民館

※詳細はQRコードでご確認を



講演会

楽しもう！人生最高の生き方



講師

清水国明さん
(タレント・NPO
法人河口湖自然
楽校校長)

とき

午後1時

※手話通訳・要約筆記あり。花苗プレゼント
(先着500人)や抽選会も実施。

問い合わせ＝わらびネットワーク
ステーション (☎445・7256)

アクティブシニアの 社会参加支援事業とは？

元気なシニアの皆さんに地域を支える担い手として活躍していただく、県のモデル事業として昨年10月から市が進めている取り組みです。興味のある人は、同ステーションまでご相談ください。

- ▼ねこのみ(市民交流・談話) 月1回 正午 市内500円 北田 ☎432・8501
- ▼(参加しませんが)
- ▼剣道体験教室 4日～4月8日 土曜日 全9回 午後6時 第二中学校 飲み物・タオル持参 親子での参加も歓迎 入らび剣友会・佐々木 ☎080・4143・2407
- ▼少年野球体験会 土・日曜日 北小学校 詳細については「蕨ツインズ」で検索 蕨ツインズ・田中 ☎090・1654・8595
- ▼セピア・火曜会ダンスパーティー フリーパーティー 4日・14日 午後1時15分 600円 練習会 6日 午前9時半 499円 くるる 八坂内 ☎43・8968
- ▼谷根千巡り参加者説明会 日時等は電話確認 八日 帰り旅俱樂部・岩本 ☎090・3431・4295
- ▼江戸あるき 中山道大宮宿から氷川神社 4日・9日 午前9時 蕨駅改札前 700円 八富山 ☎090・2764・1342
- ▼SKKDダンスパーティー 8日・15日・23日 午後1時 くるる 499円 八犬塚 ☎41・7373
- ▼(ご相談ください)
- ▼蕨断酒会(酒害相談) 7日 中央公民館 10日 南公民館 16日 旭町公民館 午後7時 語り合いの場 八高橋 ☎090・2302・8510

防火意識高まる出初式



1月8日、消防本部で「蕨市消防出初式」が開かれました。消防職員や消防団のほか、春日町会自主防災会によるスタンダードパイプを活用した放水訓練、小学生防火ポスター展の表彰式などを実施。訪れた219人は安全安心のまちづくりへの決意を新たにしました。

節目を祝う式典盛大に



20歳の門出をお祝いする「第71回成年式」が1月9日、市民会館で開催されました。式典には457人(対象764人)が出席。新成人が「青年の主張」や「20歳の誓い」などを発表したほか、恩師から激励の言葉をかけられ、大人としての自覚を深めた1日となりました。

脚本家・池端氏が講演



1月14日、文化ホールくるるで「新春講演会・ドラマ『夏目漱石の妻』を語る」が開かれました。同ドラマ(NHK放送)を手がけた市内在住の脚本家・池端俊策さん自ら、作品への思いや制作の舞台裏などについて講演。訪れた140人は終始その世界観に魅了されました。

西武の野球教室が開催



中学校の野球部員や指導者などを対象に、埼玉西武ライオンズの野球教室が1月21日、富士見公園内野球場で開かれました。昨年12月、同球団と締結した連携協定に基づき行われたこの教室。参加者62人は元プロ選手3人からの指導に熱心に耳を傾け、汗を流しました。

駅利用者へ声かけ啓発



JR蕨駅ホームで発生した、盲導犬を連れた男性の転落死亡事故を受け、1月24日、蕨駅西口で目の不自由な人に対する声かけの啓発が行われました。当日は頼高市長をはじめ市職員などが、声かけのしかたを紹介したちらしを駅利用者へ手渡し、協力を呼びかけました。

更なる防犯対策の推進 市内全ての防犯灯の LED化を実施へ

防犯対策の一環として、これまで順次進めてきた防犯灯のLED化。今年度、リース方式を採用することで、残り2,000基以上ある防犯灯を全てLED化し、今月末には設置が完了する予定です。そこで今月はこの取り組みについてご紹介します。

親と子の ニュースの 小窓



今月末には設置作業が完了する予定です

省エネ・長持ちのLEDで電気料も減

ワラビ あゝ今日のお出掛け、楽しかったな。
お母さん もうすっかり暗くなっちゃったわね。
お父さん ところで、最近、道路が明るくなったんじゃないか？

お母さん たしか、市内の全ての防犯灯をLEDにするって聞いたわ。
ワラビ 全部をLEDにするってすごいね！明日、市役所に行こうよ。

職員 こんにちは。防犯灯のLED化についてですね。まずは防犯灯ってご存じですか？

ワラビ 道路にあるライトのことでしょ。
リース方式で財政・維持管理の負担減

お母さん でも、残り全てとなると、相当な数ね。
職員 はい。2,000基以上を設置します。
お父さん これまで年間100基程度だったのに、どうしてそんなにできるようになったんだろう？

職員 財政的な負担が伴うため、順次進めてきま

職員 はい。そのなかでも、夜間の安全な通行と犯罪の抑止のため、住宅街などに設置されている街灯のことです。
ワラビ LEDだと、明るく見えるね！
職員 それに省エネで、電気料金も大幅に安くなる上、長持ちもします。

お母さん いいことづくめね。市内に防犯灯はどのくらいあるのかしら。
職員 3,000基以上あります。これまで年間100基程度のLED化に取り組み、昨年3月末時点で、800基以上の設置が完了していました。

リース方式で財政・維持管理の負担減

お母さん ですが、今回10年間のリース方式を採用することで、その負担を軽減しつつ、一気にLED化することが可能になりました。
ワラビ それでもお金がかかりそうだけど…。

職員 心配ないですよ。LED化で年間の電気料が大幅に安くなり、リ



LEDに取り替えた防犯灯（北町2丁目）

ス料の大部分はその差額で賄うことができます。
ワラビ すごい！
職員 更に各町会へお願いをしていた維持管理についても、リース会社が行うので、皆さんの負担も軽くなるんですよ。
お父さん 電球が切れたときの対応や電気料金の支払い、各町会で行っていたから助かりますね。
職員 なお、昨秋から始

めた設置作業は、今月末には完了する予定です。
ワラビ もうすぐだね。
職員 はい。市内の犯罪件数は、昨年、ピーク時の3分の1以下にまで減っています。今後も地域の皆さんや警察と連携し、犯罪を未然に防ぐ環境づくりを進めていきます。
お母さん やっぱ、安全で安心して生活できるのがいちばんね！



去る1月14日、盲導犬を連れた男性が蕨駅のホームから転落し、亡くなられたという大変痛ましい事故がありました。蕨市では、この度の事故を受け、1月20日、JR東日本大宮支社に対し、蕨駅ホームドアの早期設置など安全対策を要望しました。蕨駅は平成32年度末までの設置予定でしたが、対応した阪本支社長からは蕨駅ホームドアの前倒しを検討すること

ほっと・エッセイ 95

蕨駅へのホームドア早期設置と声かけサポートの広がりを

市長 頼高英雄



JR東日本大宮支社長に要望書を提出(1月20日)

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は2日です。ただし、3月は9日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へご連絡を。

や当面の安全対策として警備員2名の配置、ホーム端に注意喚起を促す蛍光色の線(CPライン)を引く等が示されました。蕨市では、引き続き、蕨駅ホームドアの早期設置に全力を尽くすとともに、目の不自由な方へのちよつとした声かけが、こうした事故の防止につながることから、駅ご利用の皆さんに積極的な声かけを呼びかけています。今後とも、市民の皆さん、関係機関とともに、みんなに優しいまちづくりを進めてまいります。

紹介します！皆さんの市民活動

キラリ!! みんなの力

～ 点字サークル あじさい ～



未経験者も大歓迎。基本から楽しく学びませんか。ご興味のあるかたは、宮田(☎080・5487・1181)まで

「アイカルディ症候群」という難治性の病を抱えている友梨。生後2か月頃から毎日続くてんかん発作、入院、投薬治療…。でも、勇気づけてくれる多くの人に囲まれ、小さな体で懸命に病と闘っています。そして友梨もまた、みんなの生きる力になっ



ゆり 友梨ちゃん
(1歳2か月)

みねお かずひさ
峯尾 和久さん
しほ 志穂さんの
長女
塚越2丁目

わが家のアイドル

—538—

メッセージ



みやた ゆみ 会長

点字サークルあじさいは、昭和51年に南公民館の点字講座を修了した有志が結成し、昨年12月で40周年を迎えました。現在は、毎週金曜日(同館 午前10時)に約20人が集まり、点字の勉強会や視覚障害者から依頼された本の点訳作業の割り振りなどを行っています。ほかにも、各種イベントでの点字の紹介や



今後の活動について意見を交わす皆さん

児童・生徒を対象とした点字教室を行うなど、幅広く活動しています。点訳する本は、ファッション誌から医療の専門書までさまざまで、一昨年には、コミュニケーションバス「ぷらつとわらび」の時刻表も点訳しました。ものによっては1冊に1年以上の時間がかかることもありますが、実際に喜んでいただいている姿を見ると励みになります。今月5日には、市民会館で行われる「市民活動見本市」(5階参照)に出展するほか、17日には南公民館で講習会も予定しています。こうした活動を通して、点字に限らず、視覚障害者のかたを見かけたら、優しく声をかけられるかたが増えてくださるとうれしいですね。



市内外で幅広く活躍する青儀さん

輝いています

ひと

オカリナ奏者

あおぎ のり ゆき
青儀 憲行 さん

柔らかい音色で笑顔の花を

陶

器製の愛器から音色を響かせ、多くの人の心に癒やしを届けている、オカリナ奏者の青儀憲行さん（67歳・北町4丁目）。中央公民館で活動し、代表を務めている「オカリナ虹」（会員22人）をはじめ、幾つものユニットを掛け持ちし、その演奏で笑顔の花を咲かせています。

「もともとは体育会系で、音楽って柄じゃなかったんですよ」と、はにかむ青儀さん。その生活が一変したのは、医療機器メーカーの管理職として多忙を極めていた20年ほど前のことでした。友人に誘われて参加した公民館の講座で、初めてオカリナの生音を耳にすると、おもしろが乗っていた

ような心がすつと軽くなり、瞬く間にそのとりこに。以来、自らも人の心に響く音色を奏でたいと腕を磨いてきました。現在はいくゆるや公民館をはじめ、カフェなどで演奏を披露し、その数は年間70回近くに上ります。そうした精力的な活動も「汗をかき、恥をかきながら励んでいます」と、ご謙遜。そんな青儀さんが長年

続けてきている取り組みが、高齢者施設の慰問です。親しみやすい選曲と軽妙な語り、一体感あふれる合唱を交えたステージは大好評。笑いあり涙ありのひとときを心待ちにするファンも多く、各施設からの依頼が絶えないほどです。そういつたうれしい声にも、「ボランティアを通じて、私のほうが勇気づけられているんですよ」と、ほほえみます。

素朴でどこか懐かしいオカリナの音色に魅せられて20年。この間に会ったさまざまな人との交流こそが、「かけがえのない財産ですね」と、目を細める青儀さん。今年の夏には信濃わらび山荘で野外ライブを計画するなど、活動意欲は高まるばかりです。これから周囲をひきつける陽気な人柄と柔らかい音色で、まちを優しく包み込んでいきます。

今月の河鍋晩斎記念美術館

天才絵師の作品 蔵にあり

— No. 9 —



晩翠筆「明治四十二西略暦（諫鼓鶏）」
明治42年（1909） 摺物 色摺

晩斎の娘・晩翠が描いた西年の大小暦です。鶏と太鼓の組み合わせは、「諫鼓鶏」という画題です。古代中国、治世をいさめた人民が鳴らす諫鼓を設置しましたが、良政が続き鼓に苦が生え、鶏が遊びだしました。そこでこの画題は太平の象徴となったのです。鶏の白い羽は、色を付けずに摺って凹凸を出す「空摺り」の技法が用いられています。

Kyosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市で生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の晩翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 晩斎
天保2年（1831）
～明治22年（1889）

河鍋晩斎記念美術館 期間＝2月25日（土）まで
「新春開運 七福神と酉年の祝い」展
同時開催「野坂稔和 波の戯画展Part.2」展

開 館＝午前10時～午後4時
休 館＝木曜日 毎月26日～末日
ところ＝南町4-36-4
入館料＝一般540円
中学生～大学生430円
小学生以下210円
（20人以上の団体は要予約）
詳 細＝同館（☎441-9780）



展覧会の詳しい内容は美術館のホームページをご参照ください

